



JSPO
Japan Sport Association

Press Release

2024年4月3日

JSPO 遠藤会長が石川県を訪問しました

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行う JSPO(正式名称:公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区/会長 遠藤利明)は、4月3日(水)に遠藤会長をはじめとする当協会役員が石川県を訪問し、令和6年能登半島地震義援金寄付の報告を行いました。

現地では、金沢市内の1.5次避難所であるいしかわ総合スポーツセンターと内灘町の被災地域を訪れるとともに、石川県庁にて馳浩石川県知事と面会しました。



いしかわ総合スポーツセンターでは、避難所にて過ごされる方々や、1.5次避難所の対応にあたる石川県スポーツ協会および石川県職員の方にお話を伺いました。

また、内灘町では、液状化の被害を受けた西荒屋地内を訪問し、被災された方、災害対応に尽力された方々にお話を聞かせていただきました。



石川県職員や被災地域住民の方にお話を伺う JSPO 遠藤利明会長・森岡裕策専務理事

石川県庁では馳知事に面会し、当協会加盟団体をはじめとするスポーツ団体や公認スポーツ指導者、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団をはじめ、スポーツを愛する多くの皆様から寄せられた災害義援金 27,550,492 円を、令和 6 年 3 月 29 日付で日本赤十字社へ寄付したことを報告しました。

また、今後求められるスポーツによる被災地支援について意見交換を行いました。



馳石川県知事と意見交換を行う JSPO 遠藤会長・森岡専務理事・岩田常務理事

当協会では、被災地の状況に鑑み、令和 6 年度 JSPO 各種事業において、参加料や登録料等の特別措置を講じることを検討しております。

被災地におけるスポーツ活動が 1 日でも早期に再開できるよう、微力ながら復興のための支援を引き続き行ってまいります。

◆JSPPO(公益財団法人日本スポーツ協会)について

JSPPO は、1911年7月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018年4月1日、現在の名称となりました。

JSPPO では、国民スポーツ大会(旧 国民体育大会)や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や60を超える競技団体、47都道府県スポーツ・体育協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。


▶ ホームページ <https://www.japan-sports.or.jp/>

▶ 事業概要パンフレット

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid57.html#09> (通読約15分)

▶ JSPPO 中期計画 2023-2027

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid149.html#01>

 **JSPPO** スポーツと、望む未来へ。

We support sport in Japan

JSPPO OFFICIAL PARTNER

 **asics**

 Otsuka 大塚製薬

 **MIZUNO**

三井住友海上
 **MS&AD** INSURANCE GROUP

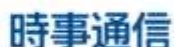
 **LOTTE**

 **セレスポ**

 **ニチパン**

日本文化出版

 図書印刷

 時事通信

 **SUPER SPORTS**

 **JP** 日本郵政